

新風

発行 神石高原町議会議員

木野山孝志 後援会

平成30年04月10日 NO.47

発行責任者：橋迫芳隆

神石高原町父木野2953-1

ホームページ <http://www7a.biglobe.ne.jp/~t-kinoyama/>

自主財源は34億4844万円、収入総額の28%で55%の増となりました。寄付金や繰入金の増を見込んでいます。

で前年度比25億3千万円増（20・6%増）で、公債費（繰上償還の億円）や、公投資的経費である本庁舎建設費（5億4千万）・くるみ保育所建設費（3億円）などの単独事業費や、182道の駅改修費（3億円）などの補助事業費等が伸びています。

平成30年度当初予算の、一般会計・特別会計・病院事業会計の合計額は165億6041万円で、前年度对比21億3740万円の増額予算(12.9%増)となっています。内訳は表のとおりです。

123億円――般会計

新町始まって以来の大型予算
123億円（一般会計）

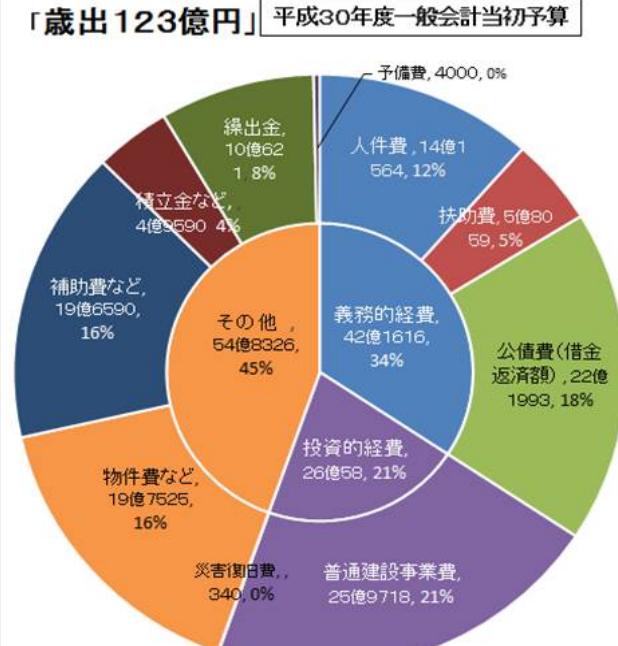
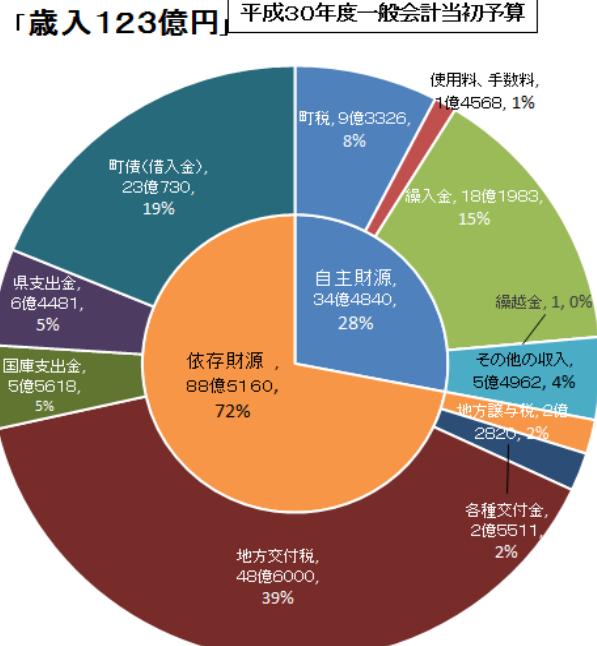
平成30年度末の基金

平成30年度予算会計別総括表

単位: 万円(四捨五入)

会計名		H30年度 当初予算額
特別会計	国民健康保険	9億7050
	後期高齢者医療	3億8540
	介護保険	17億9250
	簡易水道事業	2億1250
	飲料水供設事業	6240
	農業集落排水事業	2億3700
	分収育林事業	10
	総合開発事	1810
	特別会計	36億7850
病院事業会計		5億8191
合計		165億6041
特別会計+病院事業会計		42億6041

平成30年度当初予算	の一般会計・特別会計・病院事業会計の合計額は165億6041万円で前年度対比21億3740万円の増額予算(12.9%増)となっています。内訳は表のとおりです。	方交付税という国から頂くお金が48億6千万円で総額の39.5%を占めていますが、昨年対比1億円の減を見込んでいます。	金)残高の総額は128億円で3300万円となり、1億円の減を見込んでいます。	3300万円の増額となる予定です。
一般会計	は123億円	借金の返済額は22億6	397万円で借入金予定期額23億円730万円とほぼ同額となっています。	なお、平成28年度末の町民一人あたりの借金残高は133万3千円となります。が、交付税措置など借金の性質を考慮すると積立金総額のほうが借金総額よりも多くなります。



新規事業の主なもの

○新庁舎・新病院の造成開始

○182道の駅改修

○クラフトビールの開発

○油木高校魅力化にドローン（3機）など購入

○第二定住団地・井関地区

○お試しサテライトオフィスの整備（油木）

○トマト団地の造成（階見黒木谷地区）

○スコラ帝釈の湯大規模改修

○子育て支援センター開設

○くるみ保育所建設

○ふるさと回帰塾の開催

○繰上償還（借金早期返済）

など挑戦のまち神石高原町

創造予算に

積極的予算計上

28億7732万円の

平成30年
なにが
どうなる

平成30年3月一般会計補正予算(H29年度3月分)

(単位:万円)四捨五入

費目	補正予算	補正後予算	主な内容
議会費		8735	
総務費	-▲2023	22億6722	旧神中解体▲208、庁舎建設2376、定住促進▲1366、地域おこし協力隊▲872、ふれあいタクシー▲405、衆議院・県知事選挙263
民生費	-▲4476	21億7108	国保会計繰出し520、障害者介護300、介護会計繰出し▲285、後期高齢者会計繰出し▲2497、児童手当▲587、扶助経費▲1000、敬老会▲119
衛生費	-▲3791	13億6908	医療従事者貸付▲920、予防接種▲160、病院事業会計繰出し▲1287、クリーンセンター神石▲380、一般廃棄物処理▲50
農林水産費	-▲1829	10億0932	有害鳥獣387、エブリーラベルまるごと市場等864、ひろしま農業▲3358、中山間所得向上3430、林業プロジェクト5470
商工費	-▲268	1億6695	雇用促進助成▲300、自然公園管理32
土木費	-▲665	5億5862	国県道整備負担金▲700、公園住宅54
消防費	-▲846	4億2092	常備消防▲414、非常備消防▲310
教育費	-▲610	6億2166	中学校管理経費(凍結)117、協働調理場▲160
災害復旧費	-▲420	7379	現年発生道路橋梁復旧▲420
公債費	-▲798	14億4925	長期償還利子▲503、一時借入金利子▲295
諸支出金	4021	5億6146	財政調整基金積立1583、減債基金積立375、保健医療福祉支援基金1187
予備費		4000	
合 計	-▲1億1706	107億9670	

平成29年度予算会計別総括表

単位:万円(四捨五入)

平成29年度補正予算 平成30年3月

会 計 名	H29年度		
	30. 3月 補正	30. 3月 補正後予	適 用
特 別 会 計	国民健康保険	-▲7135	11億9569
	後期高齢者医療	-▲2497	3億5469
	介護保険	-▲4811	18億5493
	簡易水道事業	117	5億6575
	飲料水供設事業	50	4152
	農業集落排水事業	200	2億4811
	分収育林事業		10
特別会計計		-▲1億4076	42億6079
病院事業会計		-▲877	4億8265
合 計		-▲2億6658	155億4014
特別会計+病院事業会計	▲1億4953	47億1786	

ドラマ制作費を繰越

平成29年度3月補正是、歳入での基金運用による財産収入3315万円、歳出では、庁舎建設2376万円、基金運用益を財政調整基金積立に1583万円などが主なもので、他はほとんどが清算による減額補正です。
また、2月撮影予定のドラマ制作が次年度に繰越されました。中山間所得向上事業の財源が国費から一般財源に振替えられました。

条例制定・改正の主なもの

○特別会計条例の一部改正

*総合開発特別会計の設置

(井関第一定住団地整備事業の開始・9・5分・10億円)

○町国民健康保険税条例一部改正

*国民健康保険広域化に伴い税率を改正

○高蓋国保直営診療所の廃止

*利用が少なくなり、適切な医療確保のため廃止された

○町介護保険条例の一部改正

*第7期高齢者プランの策定により介護保険料を改定

○非常勤特別職報酬条例一部改正

*農業委員会長・職務代理者・委員・農地利用最適化推進委員に「能率給」を加算

○他に、指定管理者の指定(新規2箇所・継続58箇所)、町道路線の変更・認定・廃止がありました

○馬屋原 健治さん(再任です)

*「活躍をお祈りいたします

上山参事

選定においては事前に財務調査を行い、審査基準を設けて審査し決定していく。商工会とも連携し効果を上げたい。

木野山

制度を作った故に、成果を急ぐあまり、無理な運用は避けるべきだ。公益にそぐわなければ、キッパリと断れ。

木野山

制度を作った故に、成果を急ぐあまり、無理な運用は避けるべきだ。公益にそぐわなければ、キッパリと断れ。

木野山

是非とも、応援する組織を編成し、入賞した企業のバックアップを行う制度を作つてほしい。

木野山

何故ビール製造か?

木野山

この施策は町内経済活性化に繋がらない。通院のみに限定すべきだ。

瀬尾総務課長

アンケート調査の結果、町外出は全体の7割。その内の7割が医療機関だ。多くの人が買い物のためとは考えにくい。

町外運賃補助はあっても費用負担は大きい。地元町内商店への影響は少ないと判断した。

課題に、継続した支援が必要となるが、どのような支援が想定しているのか。

小坂まちづくり推進課長

提案事業を具現化するには支援が必要。

行政だけでなく商工会や金融機関からの支援・経営相談などが考えられる。

道の駅を含め、事業提案まで何の説明もなく、提案内容も具体性を欠いている。このままでは、到底この予算は認められない。

道の駅の本来の目的を再度確認し、リニューアルを企画立案すべきだ。今年度中の完成を目指す

当初予算質問

「ビジネスコンテスト」

タントに売れるとは到底思えない。地産地消にも繋がるとも思えない。まるで朝起きたら見ていた夢のような計画だ。

道の駅を含め、事業提案まで何の説明もなく、提案内容も具体性を欠いている。このままでは、到底この予算は認められない。

産業課長

3年度単年度での増改築計画です。

詳細な中身を記載した実施設計書が出来次第、再度、検討をお願いしたい。

設計書が出来次第、再度、検討の実施していきたい。

設計書が出来次第、再度、検討の実施していきたい。

町長

設計書が出来た段階で提示し、意見を頂き、出来るものは実施していきたい。



◇182道の駅 リニューアル計画案(当初)

<※野外ステージ部分(ステージ・芝生盛り土)を撤去、花卉など売店建物も取壊し、敷地を拡大造成する。>

- ①直売所のリニューアル⇒床面積 540 m²を約2倍に
 - ・精肉店(テナント)誘致・売店コーナーを直売所に移動
- ②フードコートの設置(町特産品メニューの提供)
- ③クラフトビールの販売(生姜やトマトを使ったフレバービール等提供)
- ④コインランドリーコーナーの新設
- ⑤ライダーズカフェの設置(バイク客の休憩所)
- ⑥駐車場の拡張など

は時間がないが、具体的に再度説明し、議会の意見を尊重し、見直しのうえ、完璧を期せ。

一般質問

平成30年度の当初予算規模は、一般会計、特別会計、病院事業会計の合計額で165億6041万円(14.8%増)となつた

今後の財政推計と健全財政へ向けての財政運営方針は

よりも予算規模が大きい。将来的に不安だ。

町長 今後も病院が開院する(平成33年度末)までは予算規模が大きくなり平成38年までは厳しい財政運営が続く。

●歳入に見合う財政規模の実現を目指し次の施策に取組む。
●人件費・公債費比率の抑制と将来負担の軽減。

●計画的な財政運営と合併特例債の活用による生活環境の充実。

●各補助事業の見直しによる織のスリム化。
●投資的事業の抑制。

木野山 庁舎建設の判断基準とした平成29年度の財政推計

の繰上償還を行う。
他に、定住対策・産業振興も積極的に行っているので、3億円程度の財政調整基金の取崩しは避けられない。

財源の遣り繰りを行い、高額な財政調整基金の繰入を行うことが無いよう安定的な財政運営を行いたい。

今後も、縁故債など利率の高い債務は定期的に繰上償還を行う。メリットとして浮いた額は減債基金に積み立てるようルール化している。

町長 の億円の繰上償還と過疎債を充当しての前倒し事業が上乗せとなつた。

木野山 新規事業を策定する場合の基本的考え方。

町長 中・長期的に町民の利益に繋がる事業を構築していきたい。これが基本だ。

木野山 今後は、コンパクトなまちづくり、効率的なまちづくりを目指すべきだ。提案する。

総務課長 起債の償還は、5年間据え置き、その後30年で元金・利息の償還を行つ。平成38年ごろから償還額が増えるので、この度早めに減債基金を財源としての億円

ふるさと納税制度の今後の活用は

木野山 制度が始まり10年経つ。寄付金額の推移と成績の検証は。

町長 NPO団体や自治振興会への寄付が始まると、寄付額は増加している。

木野山 30年度から、対象NPO団体より提出された決算報告書・事業計画を町のホームページに公表する。

木野山 ホームページに感謝の気持ちを載せるのは重要と思う。まるで町の事業だと勘違いしてしまう。

木野山 他のNPO法人や自治振興会もクラウドファンディングを取組むのであれば掲載しPRするのも、やぶさかではない。

木野山 クラウドファンディングで無くとも、他のNPO法人や自治振興会、協働支援センターに於ける、ふるさと納税関連の各取り組みについてもコーナーを作つて、掲載、PRすべきだ。そうしないと不公平だ。



志麻利平和イベント もちつき
H30. 3. 25(日)

木野山 ふるさと納税の町ホームページには、本町の制度や過去の実績表も掲載されているが使用実績や成果の報告がない。これでは寄付者に感謝の気持ちが伝わらず、寄付も増えない。掲載すべきだ。

また、PWOのクラウドファンディング応援ページが延々と続いている。これを見ると、まるで町の事業だと勘違いしてしまう。

木野山 ホームページに感謝の気持ちを載せるのは重要と思う。まるで町の事業だと勘違いしてしまう。

木野山 ホームページに感謝の気持ちを載せるのは重要と思う。まるで町の事業だと勘違いしてしまう。